

市立高校部活動のみなさんへ

みなさん、こんにちは。川越市教育委員会教育長の新保正俊です。

新型コロナウイルス感染症の拡大をうけ、インターハイの中止、総合文化祭の規模縮小などが決まっていました。さらに昨日、日本高校野球連盟が、8月に予定していた夏の全国高校野球を中止すると決定しました。

みなさんが活躍する姿を見ることができなくなり、私はとても残念です。なにより、君たちのこれまでの努力を思うと、本当に悔しくてなりません。特に、高校生活最後の発表の場を失った、3年生諸君のことを心配しています。

そこで、私から君たちに伝えたいことが2つあります。

まず、1つ目。努力は人を裏切りません。君たちが部活動をとおして大きな夢に向かって、練習してきた日々が消え去ったわけではありません。重ねてきた努力が、今後の君たちの人生に必ず役立つはずです。結果ではなく努力の日々こそ意味があり、それが君たちの誇りです。

2つ目。君たちは一人じゃない。同じ目標に向かって共に励んできた全国の部員たちが、君たちと同じ思いを共有しています。そして、社会人となった多くの先輩たちが、その悔しい思いを受け止めてくれています。私もその一人です。その人たちはすべて君たちの仲間であり、財産です。

部活動は、創意工夫、挑戦、忍耐など人間性を育むものです。悔しい思いも成長の糧として、進路に向けて新たな一歩を踏み出してください。決して気持ちを切らずに、常に前を向いて残りの高校生活を充実させてください。

1・2年生諸君、3年生の思いを受け継いで、市立高校部活動の伝統を築いてください。ピンチをチャンスに変えて、次のステップに進んでください。

令和2年5月21日

川越市教育委員会教育長

新保正俊